

中島地図



時刻表(沼島～淡路島土生) 所要時間～約10分

■瀬線(しまかぜ、しまちどり)

便名	沼島発	土生着	便名	土生発	沼島着
1	6:20	6:30	1	7:00	7:10
2	7:25	7:35	2	7:50	8:00
3	8:30	8:40	3	9:00	9:10
4	9:50	10:00	4	10:30	10:40
5	11:20	11:30	5	11:55	12:05
6	13:20	13:30	6	13:50	14:00
7	14:40	14:50	7	15:10	15:20
8	16:00	16:10	8	16:30	16:40
9	17:40	17:50	9	18:05	18:15
10	18:30	18:40	10	19:00	19:10

時刻表(沼島～淡路島洲本) 所要時間～約60分

■洲本線(しまかぜ) ※火曜・木曜・土曜日のみ運航

便名	沼島発	洲本着	便名	洲本発	沼島着
1	7:20	8:20	1	12:45	13:45

料金表(団体割引 15人以上)

線	片道	大人	小人
瀬線(沼島⇄土生)	往復	470円	240円
	往復	900円	460円
洲本線(沼島⇄洲本)	片道	1,940円	970円
	往復	3,690円	1,850円

沼島汽船 TEL.0799-57-0008

海上周遊マップ

- 狷型褶曲**
(さやがたしゅうきよく)
1億年前の地球のシワ
- 大ハエ**
- 薬師浦**
昔、疫病が流行した折、この浜付近に生えていた薬草を用いて島民が救われたという伝説がある。
- 殿飛**
天正9年(1581)織田信長配下の三好氏の襲撃を受け、敗れた沼島城主の梶原秀景は、この断崖から馬もろとも入水し最後を遂げたという伝説が残される。今でも時折馬のいななく声が聞かると伝えられる。
- 狸々(ショウジョウ)ハエ**
昔、漁師の三郎太夫がこの磯で狸々と出会う。酒を求められたので与えると狸々は喜び、金は家に置いておくといつて姿を消す。そのお金はいくら使っても減ることがなく、代々家が栄えたという伝説が残る磯。
- 上立神岩**
高さ約30mを誇る巨岩。その形状から、国生み神話にある天の沼矛のモデルとも、天の御柱のモデルともいわれる。最近では中心にある♥マークが有名で、恋愛成就のパワースポットとして訪れる人が増えている。
- 平ハエ**
- 穴口**
古事記神話にある黄泉への入り口のモデルともいわれる。又、この穴は東区の観音堂の裏に通じているという伝説がある。
- 崩壊前の下立神岩**
昔は上立神岩より高かったが、安政大地震により中程から折れたと伝えられる。岩の中心付近に穴があく珍しい形状であったが、昭和9年の室戸台風により破壊され、現在では赤線より下の巨大な根っこの部分だけが残されている。
- 青磯**
全体が青く、沼島で最も大きな岩。
- 鏡浦**
この浜に、鏡のように光る巨石があったと伝わる。
- 下立神岩**
- 鏡浦**
- 水谷**
- 古水浦**
赤猫(化け猫)伝説が残される浜。
- ノダラ**
- 沼島海水浴場**
- 旧水ノ浦**
- シロエモン鼻**
- 中瀬ノ鼻(三ヶ崎)**
- 屋形ハエ**
- 岸ノ海**
- 仏堂(ホトケドウ)**

平成26年4月現在